

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		小島ビル(貸付店舗)管理				所管	総務部 経理課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]				[事業開始] 昭和 4 1 年度			
		[小 柱]				[終了予定] - 年度			
		[施 策]							
	根拠法令等	その他	[法令等名]	小島併存建物の維持管理及び入出場車両に関する協定書					
	事業対象	台東小島ビル店舗賃借人							
	事業目的	台東小島ビル貸付店舗部分及び台東区所有部分の維持管理							
	事業内容	台東小島ビルは、3階～11階が東京都住宅供給公社所有の都営住宅、2階から地下1階は台東区の所有、地下3階は東京都住宅供給公社所有の月極駐車場である。台東区所有の2階から地下1階の一部を、個人事業主に貸付し、その他の部分は、高齢福祉課、生涯学習課、清掃リサイクル課の各所管が使用している。本事業は、普通財産である貸付店舗を維持管理するものである。							
委託の有無	一部委託	委託内容	・電気工作物保安全管理業務 ・自家発電機法定点検保守					・高圧電気室清掃 ・トイレ、廊下清掃	
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度		
	活動指標	貸付店舗数	店舗	1	1	1	1		
		貸付店舗入居事業者数	店舗	1	1	1	1		
	成果指標								
	決算額 (単位：千円)					5,242	3,855	3,743	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)				2,380	2,005	1,783	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				2,252	1,710	1,310	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				2,991	2,145	0	
		総経費				7,623	5,860	3,093	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				1,777	2,032	1,441	
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0			
一般財源(区負担額)				5,846	3,828	1,652			
前回評価から改善した事項	予算の執行は必要最低限とし、効率的な運用に努めた。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	2	当初貸付店舗は7店舗であったが、現在1店舗となっている。						
	効率性	3	予算の執行は必要最小限とし、効率的な運用に努めた。						
	手段の適切性	4	今後も、当ビルを利活用にあたり、維持管理の必要があり、手段は適切である。						
	目的達成度	3	建物の老朽化に伴い、店舗募集は困難である。しかし、当ビルの有効活用を進めるため、現在の1店舗の現状維持に努める。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
貸付店舗は、当初7店舗であったが、施設の老朽化に伴い現在1店舗のみが入居している。空室は、現在シルバー人材センター事務所や文化財保管庫、区の災害物資等の保管場所として使用している。当ビルを利活用するにあたり、今後も維持管理の必要がある。							維持		